

平成30年(2018年)12月6日(木曜日)

虚偽公文書容疑で
三島市職員を告発

主婦ら3人

市の補助金支出決定
に関し、2016年当
時の三島市の産業振興
部長と地域活性化戦略
監(再任用職員)がうそ
の公文書を作成したと
して、同市の主婦ら3

人は5日、虚偽有印公
文書作成容疑の告発状
を三島署に提出した。

告発状によると、2
人は地域ブランド推進
協議会が申請した市農
商工連携関連補助金
で、交付手続きに必要
な審査会を実際には開
いていないのに、開い
たなどと記載した虚偽
の公文書を作成した。
市の拠出額は200万

円。

市は一連の事実関係
について市議会11月定
例会で「形式としての
審査会はしていない
が、審査員がいた会議
で話をし、了承を得た」
などと説明している。
告発人の原田純子さ
んは「市の税金に対す
る認識や体質を変えた
い思いで提出した」と
話した。